

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月23日

計画の名称	西宮市における循環の道実現(2)												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	西宮市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	70	A	70	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	計画期間中に予定する污水管の整備率を0.0%(H28)から100.0%(R2)に増加させる。 計画期間中に予定する污水管の整備率 污水管の整備実施延長/計画期間中において整備が必要な污水管の総延長	0%	30%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

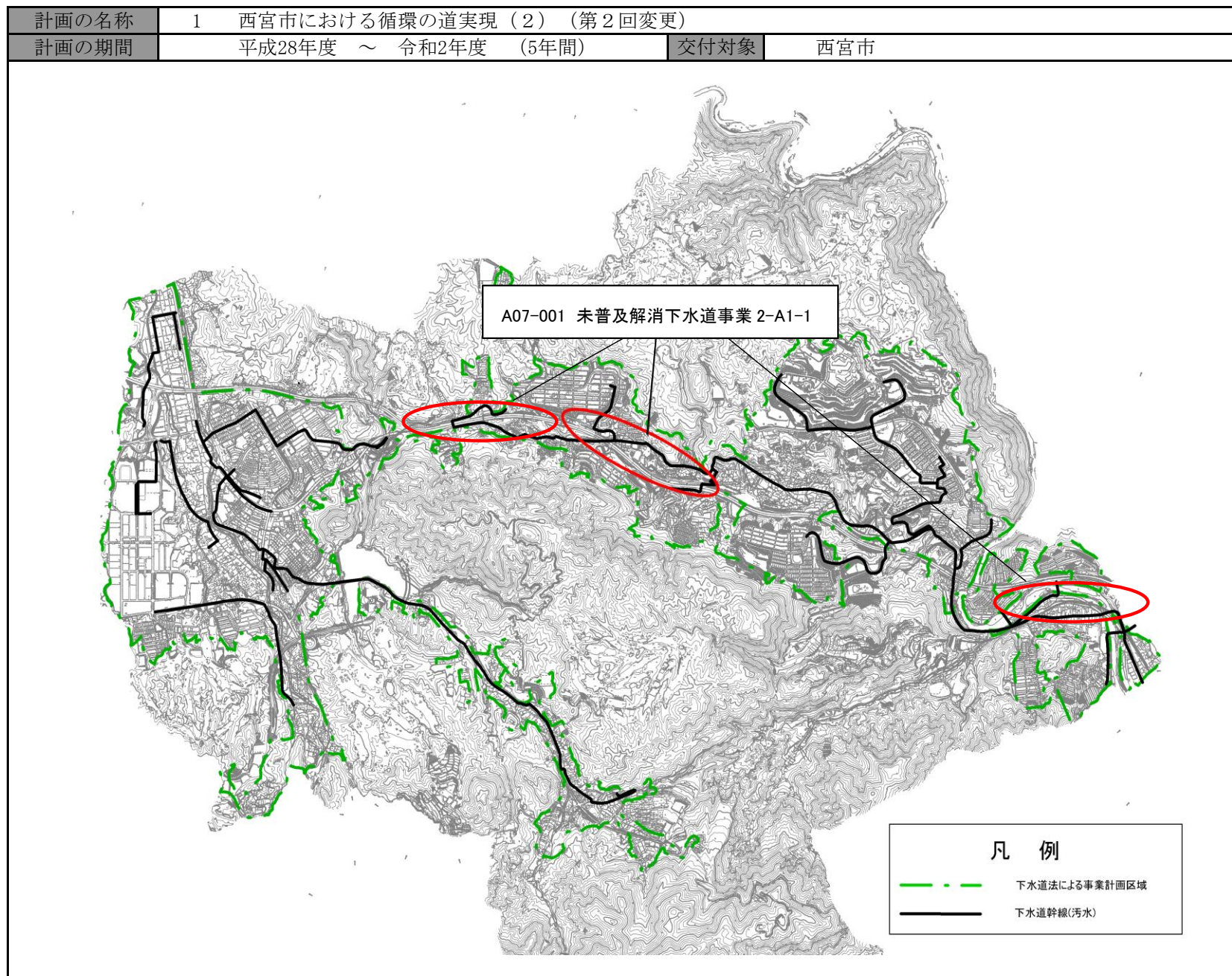
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	西宮市	直接				管渠(汚水)	新設	未普及解消下水道事業 2	管渠 200 L=600m	西宮市						70		-
													小計						70		
													合計						70		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	0	5	20	7	0
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	0	5	20	7	0
前年度からの繰越額 (d)	33	0	0	3	5
支払済額 (e)	33	5	17	5	5
翌年度繰越額 (f)	0	0	3	5	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	5	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	50	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				R1.9より入札不調が続いたため(R2.6契約完了)	

# (参考図面) 水の安全・安心基盤整備



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 西宮市における循環の道実現（２）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 必要性という観点から事業内容、整備個所の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○